

教育、民生常任委員会記録

招集年月日	平成28年6月17日(金)
招集の場所	監査委員室
開会	午前9時00分
出席者	委員長 福田 淑子 副委員長 吉田 二郎 委員 柳田 政喜 委員 大橋 昭太郎 委員 佐野 善弘 委員 平吹 俊雄 議長 吉田 眞悦
欠席者	委員 橋本 四郎
職務のため出席した者の職氏名	議事調査係長 高橋 美樹
協議事項	・所管事務調査について
その他	なし
閉会	午前9時28分

2号様式 協議の経過

	開会 午前9時00分
福田委員長	<p>ただいまから教育民生常任委員会を開催いたします。</p> <p>橋本委員につきましては連絡がありませんので、このまま進めていきます。</p> <p>委員会は成立いたしております。</p> <p>それでは、今日は短い時間での委員会、会議をしたいと思いますので、皆様のご協力をお願いいたします。</p> <p>まず第1点目ですけれども、所管事務調査のことについて今日は協議しますけれども、行程表を見ていただいて、視察先は北海道本別町それから岩見沢市になりました。これについては局長が来てから詳しくお話ししていただきたいと思いますので。</p> <p>この本別町と岩見沢市について、取り組み状況どういふふうになっているのかお尋ねしたいことを、事前にお渡ししなくちゃならないので、それについて、皆さんからどういったものをお聞きしたらいいのか伺いたいと思います。ありませんか。</p> <p>はい、大橋委員。</p>
大橋委員	<p>まず、ごみ減量化、リサイクルの先進事例というようなことで、そういったような取り組みへの、その町民や市民への啓発をどのように行っているかということをお聞きしたいと思います。</p> <p>それからそういったような中で、ま、順番がちょっと逆になるかもしれませんが、発生、抑制事例やリサイクルへの取り組みについて。</p>
福田委員長	発生、抑制ね。
大橋委員	減量化だね。
福田委員長	減量化なの。
大橋委員	<p>うん。リサイクルへの取り組みについてというのが、メインテーマではあるんですけども、ということだと思います。</p> <p>それから、その集団回収方式で取り組まれていると、今、柳田委員がいった、どういう形で集団回収を取り入れているか。</p> <p>それから、有料化をおこなっているようなので、その取り組みについてお聞きしたい。</p>
福田委員長	別物なの、無料化していると。
大橋委員	していると言っていたよ。
柳田委員	袋が、一応料金として売ってますけど、多少の過料だけなんですよ。
大橋委員	廃棄物に出す税制の取り組みという部分、税政の取り組みがこれ、袋であれば有料化なわけ。
福田委員長	というふうに断定付けていいのね、有料化だって。
大橋委員	あるいは有料化の検討をしたか、でもいいんだな、有料化について。

吉田副委員長	<p>そうだ、仮にだけれども。これ見ると平成 17 年から有料化が始まったんだそうだ。それをもっと経緯というか。</p>
福田委員長	<p>はい、柳田委員。</p>
柳田委員	<p>袋の有料化なんですけど、今詳しく見ていたら逆行してると思われているんですよ。というのは、一部のごみに関して透明な袋を管理して、その透明、半透明であればどんな袋でもいいんですよ。例えばスーパーの袋だったり、そういう無料でくる、本来ごみになるものを、袋として使っていいというのが、結構多くでてきてる。</p>
福田委員長	<p>回収袋の取り組みというふうにしたほうがいいのか。 (「そうだね」の声あり)</p>
柳田委員	<p>ごみを指定袋以外でも出せる格好なんですよね。</p>
福田委員長	<p>はい、大橋委員。</p>
大橋委員	<p>生ごみの資源化をおこなっている、例えば何だっけ、あれ入れるの。 (「コンポスト」の声あり)。</p>
福田委員長	<p>生ごみ対策ね。</p>
大橋委員	<p>生ごみ対策、以上です。</p>
福田委員長	<p>はい、ほかにありませんか。 副委員長。</p>
吉田副委員長	<p>先の大橋委員とかみあったけれども、そのごみ有料化にされたいきさつ、平成 17 年 7 月から本別町では有料化されたんだけど、その動機というか、何で有料化にしてこられたか。 あと、さっき話題になっていたけれども、17 の分別がされているようなんです。ま、先走って大変申し訳ないんだけど、その中で、資源ごみの中に廃食用油というのをまず一つ出してみると。 (「バイオディーゼル」の声あり)。 さっき出た生ごみと埋立てというのも出ているんですね、項目に。 生ごみは生ごみ用の袋に入れて出して、その後、どういうふうな処理、有効利用されているのか、もう廃棄処分しているんだか、そのあたりの流れというか。 あと、リサイクルがあつた当時って、今もそうでしょうけれども、素晴らしく確立されているリサイクル率が、どのような取り組みをして今の状況を作られたか、以上でございますけれども。</p>
福田委員長	<p>ほかにありませんか。 はい、大橋委員。</p>
大橋委員	<p>再質まで聞くとうまくないから、大項目で聞いていったらいいんじゃない。向こうに行って、聞くことなくなるから。</p>
吉田副委員長	<p>委員長、もう一つ。 塵芥費は幾らくらいか。七、八千の町民のあれだけれども、そこまで踏み込んで聞いてもいいんですか、何%とか。</p>

福田委員長	聞いてからのほうが...
吉田副委員長	うん、聞いてからね、みな言ってしまうとあれだね。分かりました。
福田委員長	<p>まとめますと、まず1番目は減量化の取り組みとして、1つ目が町民への啓発、啓蒙をどのようにされているのか。</p> <p>それから分別の取り組み、これは17種類という話がありましたけれども、分別の取り組みはどのようにされているのか。</p> <p>それから生ごみ対策はどのようにされているのか。</p> <p>4つ目が、回収袋の取り組みはどうされているのかということ。</p> <p>それから集団回収の方式がどのようにされているか、広域なのかその辺も含めてね、集団回収の方式、これは大きな2番目になるのかと思います。</p> <p>3番目は事業費について、私たちの資料で25年、27年のデータを見ますと、リサイクル化率が高いので、各年度における事業費の経緯はどのようにになっているのか。</p> <p>次、4番目は奨励金の取り組みはどのようにされているのか。</p> <p>一番最後に、今、抱えている今後の課題はあるのかどうかということによろしいですか。(「はい」の声あり)</p> <p>本別町と岩見沢市には、同じような質問を事前に出ささせていただきます。本別町と岩見沢市のデータですけれども、高橋さん、今、局長が調べているのかな。</p>
高橋係長	はい。
福田委員長	休憩します。
	<p>休憩 午前9時10分</p> <p>再開 午前9時27分</p>
福田委員長	<p>再開いたします。</p> <p>以上で今日の会議を終わります。</p> <p>お疲れさまでございました。</p>
	閉会 午前9時28分

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成28年6月17日

教育、民生常任委員会

委員長 _____